

ISO/TS 21569-2 : 2021

Molecular biomarker analysis – Methods of analysis for the detection of genetically modified organisms and derived products – Part 2: Construct-specific real-time PCR method for detection of event FP967 in linseed and linseed products 分子生物指標分析 – 遺伝子組換え体及び由来製品の検出のための分析法 – 第2部：亜麻の種子及び亜麻の種子製品におけるイベントFP967の検出のためのコンストラクト特異的リアルタイムPCR法

1. 規格の概要

ISO 21569「食品－遺伝子組換え体及び由来製品のための分析法－核酸に基づく定性法」の要求事項に則した定性分析法として提案されたもので、アマ及びアマ由来製品における遺伝子組換え体（FP967）に特有な構成遺伝子を検出する方法が収録されている。

2. 発行状況等

2011年10月に新業務項目提案が承認され、2015年9月に初版が発行された。

2021年7月に第二版が発行された。

3. 規格の構成（仮訳）

まえがき

- 1 適用範囲
- 2 引用規格
- 3 用語及び定義
- 4 原則
- 5 試薬及び原料
- 5.1 PCR試薬
- 6 器具
- 6.1 一般
- 6.2 PCRデバイス
- 7 サンプリング
- 8 手順
- 8.1 試験サンプルの準備
- 8.2 DNA抽出の準備
- 8.3 DNA抽出
- 8.4 PCRセットアップ
- 8.5 温度－時間プログラム

9 許容／棄却の基準

9.1 一般

9.2 同定

10 妥当性確認の状態及びパフォーマンス基準

10.1 方法の頑強性

10.2 単一試験室による妥当性試験

10.3 共同試験

10.4 感度

10.5 特異度

11 試験報告

参考文献